

消費税は値下げしかない！ 国民健康保険料を半額に 75歳以上の2割負担阻止

昨年、安倍政権は、消費税を10%へ値上げをしまし、9か月の期間限定のキャッシュレス減税と飲食料の軽減税率を導入しました。しかし、キャッシュレス減税は申し込み業者が負担がかかるとので予定の3割にとどまっています。また、消費の落ち込みが8%への値上げ時以上にひどくなっています。景気が悪くなりました。国民健康保険の保険料の値上げと75歳以上の医療費の自己負担が2割に値上げさ

れます。戦闘機の爆買いより社会保障に税金を使う政権になるよう頑張らしましょう。

新年にあたり蒲原診療所と蒲原歯科診療所の両所長から年頭挨拶を頂きました

蒲原診療所 所長 高 重義

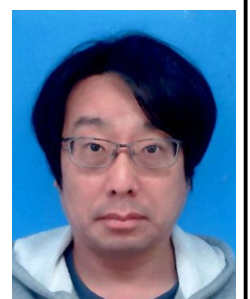


明けましておめでとうございます。昨年を振り返ると、台風15号・19号の襲来など、自然災害の恐さを改めて身近な場所体験した年になりました。特に台風19号の時は、東京東部の低い地盤



が広がる足立区、葛飾区などでは嵐が通り過ぎるまで「不安で生きた心地がしなかった。」と言う話を耳にしました。私たちの身の回りには甚大な被害がなかったのが幸いでしたが、これからも何時、災害に襲われるかも知れません。災害を引き起こす異常気象には人間の活動が深く関わっているとされています。この機会に自然界からの警告に耳を傾け災害に備えて行きたいと思えます。

さて、友の会かばら支部のみなさんには、「蒲原健康講座」や「健康まつり」の取り組みで大変、お世話になりました。また、サークル活動や班会の運営などでもご苦労されている様子を垣間見えています。役員さんをはじめみなさんの努力に感謝したいと思います。今年も会員さん同士で仲よく交流を続け、息の長い友の会活動を行ってください。



のみなさんには、何かとご協力をたまわります。調査に見られるように国民一般の「憲法改正」を望む声はたえず少数です。この常識を政治の世界でも通用するように、声を上げていくことが大事だと痛感しています。今年も友の会の皆さんが元気で過ごされます様、祈っております。

私たちが蒲原歯科診療所のスタッフ一同、心から感謝申し上げます。さて、今の安倍政権が歴代一位の長期政権だそうですが、そのことで「生活が豊かになった」と言う実感も「将来に不安がなく、希望が持てる日本になった」と言う感慨も湧いて来ません。むしろ昨年10月に実施された消費税の値上げ、これから予定されている医療費・介護費用の自己負担増など、どれをとっても国民への犠牲を押し付ける政治だと腹ただしく思えてなりません。この様に国民へ負担を押し付ける一方、自分の身内や懇意にしている人々に税金をばらまくような怒りが湧いて来ます。許せない気持ちでいる国民が大多数だと思えます。

仲間増やして54人が入会しました

19年度の仲間増やしは、蒲原診療所及び蒲原歯科診療所の所長さんから健康友の会未会員の患者さん宛てに「入会のお願い」を郵送で送りました。玄関ホールにある「友の会コーナー」でお誘いする、電話で対話し入会を勧める、職員から声をかけて入会を勧める、諸行事（健康講座・健康まつり・歌声喫茶など）で参加された方に声をかけるなど努力を重ね、友の会員になってもらいました。10月から始まった健康講座では8人の方が入会し、友の会コーナーで11人、自ら郵便振り込みで入会された方が19人いました。合計54人が新たに入会しました。

蒲原歯科診療所 所長 尾崎 哲也

友の会のみなさん、明けましておめでとうございます。常日頃、友の会かばら支部

年間の目標の80人を皆様のご紹介などのご協力をお願いして達成目指します。

蒲原神社の餅つき大会 健康チエック実施 入会一人 15人受診 乳腺外科医師の「高裁で無罪署名」も30数名

12月15日(日)に蒲原神社境内で「第45回もちつき大会」がありました。この催しは東和地域の年末の風物詩になっていて、地域の人達が大勢参加します。そして私たちが会かばら支部の役員と会員も、お手伝いで参加する恒例の行事になっています。また、このもちつき大会では蒲原診療所グループの看護師が地域の友の会役員と一緒に「青



蒲原神社境内で 健康チエック

空健康チエック」を担当し、血圧測定や様々な健康相談に応じて来ました。このもちつき大会ではセイロに入ったもち米が蒸し上がると、臼に運ばれ力強く餅つきが始まります。注意深く見ていると、若い人は力づくで餅をつき、キネのバランスを崩す傾向があります。年配のベテランさんは力の配分が良くあぶな気がまったくありません。つきあがった餅は蒲原神社 会館の中で担当者が干切り機を使い、あんこ、きなこ、からみ、納豆の4種類に分けて販売されます。長い列をつくり出来上がりを待っていた人は、買い求めた餅を家に持ち帰る人。その場で境内のゴザに座り口に入る人など様々です。神社の入り口では正月用の鉢植えの花、新鮮な野菜なども販売されていました。この日、青空健康チエックで血圧測定したり、体脂肪を測ったりした人は15人と

少ない結果でしたが、日頃の健康に対する話題など会話を交わすことで交流ができたと思います。また、柳原病院で起きた乳腺外科医師の「高裁で無罪を求める署名」も30数名から頂き、友の会会員も1人増やすことができました。

高裁無罪目指す決起集会 綾瀬フルミエホール 1月23日18時30分

乳腺外科医師は無罪です
乳腺外科医師えん罪事件は、2019年2月20日、東京地裁で無罪判決を勝ち取ることができました。医療行為が犯罪になりかねない極めて許すことが出来ない事件です。乳腺外科医師は無罪です。原告女性が訴える「わいせつ行為」は術後せん妄時に起きる幻覚であり無罪です。裁判勝利のため決起集会を開きます。寒い時期ですが皆さんの参加をお願いします。

公判日程
2月4日(火) 検察証人尋問
2月26日(水) 弁護証人尋問
3月24日(火) (結審) 最終弁論
全日 13時半~
かばら役員会

『桜を観る会』逃げ切りを許すな！ 安倍首相は資格なし退陣させよう

12月6日(金) 北綾瀬駅の宣伝行動に参加した時のことです。50代の男性が近づいて来て「『桜を見る会』のことを許してはいけない」と怒り心頭の口調で言い寄って来ました。話を聞くと「安倍首相とその周辺は国会が終わって『逃げ切った』と、思っている様だが、とんでもない。嘘と言って逃げ回っているだけじゃないか」と吐き捨てるように言うのです。安倍首相への不信感が強く表れていました。今回の

「桜を見る会」の問題は安倍首相が自分の取り巻きを優遇し、それ以外を軽視する極端なえこひいきの結果だと思えます。それも私たちが収めた税金を使ってですから到底、許せません。そして一国のトップが取る態度としては次元の低いものであきれます。あの様な浅薄な人間が「憲法改正」を言うのですから、安倍首相の本質を知れば「首相の言う憲法改正はまゆつばも」と誰も信用しないでしょう。日本のこれからのことを考えれば、早く退陣しはじめを付けるべきだと思います。

副支部長 小川 務

会費納入のお願い

私たちの友の会かばら支部は、みなさまのご支援のお陰で会員の交流や笑顔で健康にこの街に住み続けられる活動を進めることができました。2019年度の会費がまだ納められていない方に納入書を送らせていただきました。診療に来た時や郵便局でお振込みをしていただけたら幸いです。かばら役員会一同

